

8

農地転用状況

(単位:件, a)

年度	区分	総数		住宅用地		工場用地		その他の建物用地		公共用地		その他	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成17年	旧水海道	88	929	24	107	3	48	8	52	26	435	27	287
	旧石下	82	741	28	183	1	9	7	84	25	237	21	228
平成18年	常総市	147	1,503	58	219	3	158	13	313	39	453	34	360
平成19年	常総市	138	1,312	60	280	3	132	13	86	20	418	42	396
平成20年	常総市	165	1,685	83	361	1	5	15	101	20	779	46	439
平成21年	常総市	204	1,712	96	402	0	0	14	311	59	758	35	241
平成22年	常総市	141	1,286	65	306	3	74	14	200	21	248	38	458
平成23年	常総市	148	1,251	75	351	2	14	16	247	22	266	33	373
平成24年	常総市	182	1,678	86	412	2	18	18	192	12	123	64	933
平成25年	常総市	166	1,171	74	283	1	8	18	149	16	194	57	537
平成26年	常総市	158	11,610	62	241	2	6,690	5	2,794	15	159	74	1,726
平成27年	常総市	165	1,854	83	300	57	786	5	29	10	529	10	210

資料:農業委員会

～5.0ヘクタール以上の大規模な農業経営体が増加～

〈茨城県〉

農業経営体数を経営耕地面積規模別にみると、5.0ヘクタール未満の階層では0.3ヘクタール未満を除き、前回と比べすべて減少し、5.0ヘクタール以上の階層ではすべて増加した。

また、全体に占める割合で見ると、0.5～1.0ヘクタール階層29.54%、1.0～1.5ヘクタール階層18.36%、0.3～0.5ヘクタール階層14.44%の順で高くなっている。

～0.5～1.0ヘクタールの構成割合が最大～

〈地域別〉

経営耕地面積規模別経営体数の構成割合を地域別にみると、すべての地域で0.5～1.0ヘクタール階層の占める割合が最も高くなっている。

また、経営耕地面積が5.0ヘクタール以上階層の構成割合を地域別にみると、鹿行地域が7.62%、県南地域7.35%、県西地域7.29%、県央地域5.47%、県北地域2.60%となっている。

資料:いばらき統計情報ネットワーク

2015年農林業センサス結果の概要(確定値)より

第1次産業就業構造(平成22年)指標値

1 鉾田市 32.62 2 八千代町 20.19 3 行方市 19.89

… 22 常総市 5.86 … 44 守谷市 0.75

茨城県「市町村早わかり」より